

課がい名	学校教育指導課
施策目標	学びの質を高め、学び続ける意欲を育てる学校教育を推進する

基礎情報						平成26年度評価												
事務事業				対象 (顧客)	事業の 性質区分	指標・目標			実績					事後評価				
事業	総括 フラグ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動		決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)				
1	総	日本語指導協 力者派遣事業	外国籍の児童生 徒等の日本語指 導を行い学校及 び社会への適応 を図る。	児童生 徒	定例 定型	派遣時間数(年 間)	2,170時間	2,170時間	2,170時間				5,645		1,837時 間	A	日本語指導協力者を派遣することにより、日本語学習及び生活環境への適応支援を行うことができ、成果が上がっている。	
1		日本語指導協 力者派遣事業								日本語指導協力 者の派遣及庶務	派遣時間数 (年間)	2,170時間	1,837時間					
1		日本語指導協 力者派遣事業								指導用消耗品費	児童生徒1人 当りの指導用 消耗品の額	3,500円	3,500円					
2	総	外国人英語指 導助手配置事 業	外国人英語指導 助手を配置し児 童生徒の英語を 通じたコミュニ ケーション能力 の素地及び基礎 を養う。	児童生 徒	定例 定型	小・中学校に外 国人を配置する 延べ日数	年間1,100日、 小・中学校に 配置する。	年間1,100日、 小・中学校に 配置する。	年間1,100日、 小・中学校に 配置する。				25,012		1,100日	A	A L Tを配置すること で、児童・生徒の英語に 対する興味・関心やコ ミュニケーションの意 欲・能力を高める上で成 果が見られた。	
2		外国人英語指 導助手配置事 業								外国人英語指導 助手の配置業務	小・中学校に 外国人英語指 導助手を配置 する延べ日数	年間1100 日、小・中 学校に配置 する。	年間1100 日、小・中 学校に配置 する。					
3	総	ふれあい補助 員派遣事業	主に特別な配慮 を必要とする通 常級及び特別支 援学級の児童生 徒への支援を行 う。	児童生 徒	定例 定型	小・中学校にふ れあい補助員を 派遣する人数	110人	110人	110人				110,074		118人	A	特別な配慮を必要とする 児童・生徒の学習支援及 び生活支援や介助を行う ことにより、特別支援教 育の充実に資することが できた。	
3		ふれあい補助 員派遣事業								ふれあい補助員 派遣事業	小・中学校に ふれあい補助 員を派遣する 人数	118人(内8 人の予算額 は17に別掲)	118人(内8 人の予算額 は17に別掲)					
4	総	小学校外国語 活動支援員派 遣事業	小学校外国語活 動の効果的な実 施を図るため、 支援員を派遣す る	小学校	定型 定例	派遣校	19校	19校	19校				4,580		19校	A	小学校に外国語活動支援 員を配置することによ り、授業内容の充実に 貢献することができた。	
4		小学校外国語 活動支援員派 遣事業								支援員の派遣事 業	派遣校	19校	19校					

課かい名	学校教育指導課
施策目標	学びの質を高め、学び続ける意欲を育てる学校教育を推進する

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業				指標・目標						実績			事後評価						
事業	総括フラグ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の目的・成果 (第2次実施計画)	対象 (顧客)	事業の性質区分	名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動		決算内訳(千円)		業務計画	事業の指標の達成状況	26年度の取組に対する評価	事務事業の目的に対する取組の状況と成果の分析	
							25年度	26年度	27年度		活動指標の名称	目標値	実績値	当該事務事業全体の決算額(合計)					活動ごとの決算額
														365,700					365,700
5	総	学校教育の充実・指導事業	学校教育に関わる研修等を実施し学校教育の充実を図る。	教員・児童生徒	定例定型	事業の対象校数	32校	32校	32校			5,498			32校	A	多角的な支援が計画的に行われたことにより、各学校における教育活動の充実が図られた。		
5		学校教育の充実・指導事業								児童生徒体育文化大会参加祝金の交付	交付対象者の人数	120人	120人	88					
5		学校教育の充実・指導事業								教育指導員	教職員の指導・助言・相談等	1人	1人	1,800					
5		学校教育の充実・指導事業								その他学校教育の指導に関する図書を購入及び負担金の交付等	教育情報資料配付校	32校	32校	1,899					
5		学校教育の充実・指導事業								派遣補助員給与事務等	職員の時間外勤務の抑制	1131時間	1131時間	1,131					
5		学校教育の充実・指導事業								かながわ学びづくり推進研究委託事業	研究を行う学校数	4校	4校	580					
5		学校教育の充実・指導事業																	
6	総	人権教育推進事業	学校教育における人権教育の推進を図る。	教員・児童生徒	定例定型	人権教育講座の実施数	2回	2回	2回			247			2回	A	学校教育における人権教育の推進が図られている。		
6		人権教育推進事業								人権教育講座の実施	実施回数	2回	2回	247					

基礎情報			平成27年度計画						経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開										
事務事業			活動						業務計画	経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善時期 (年度)	具体的な改善内容	広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	必要性				事業の方向性	予算の方向性				
事業	総括フラグ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動	活動量・サービス量		従事者数	予算内訳(千円)																				
				活動指標の名称	目標値		当該事務事業全体の予算額(合計)	活動ごとの予算額																			
							380,863	380,863										目的達成	二丁ズ	成果	継続性						
7	総	学校評価推進・学校評議員制度充実事業				0.05	800		業務計画	なし							不可					未	高	高	高	現状維持	維持
7		学校評価推進・学校評議員制度充実事業	学校評価	学校評議員数	160人			800	業務計画																		維持
7		学校評価推進・学校評議員制度充実事業	学校評価の推進	学校評価計画の作成と学校評価結果の報告	32校				業務計画																		予算なし
8	総	学校支援・地域連携事業				0.07	98		業務計画	なし							不可					未	高	高	高	現状維持	維持
8		学校支援・地域連携事業	研究会講師謝礼	研究会	2回			30	業務計画																		維持
8		学校支援・地域連携事業	学校支援・地域連携実践研究校	研究校	4校			68	業務計画																		維持
9	総	創意工夫教育支援事業				0.05				なし							不可					未	高	高	高	現状維持	予算なし
9		創意工夫教育支援事業	教育活動の支援	対象校	32校																						予算なし
10	総	教育情報ネットワーク事業				0.1	13,027			なし							不可					未	高	高	高	現状維持	維持

課がい名	学校教育指導課
施策目標	学びの質を高め、学び続ける意欲を育てる学校教育を推進する

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業					指標・目標					実績				事後評価					
事業	総括フラグ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	対象 (顧客)	事業の 性質区分	名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度 26年度 27年度				活動指標の 名称 目標値 実績値			当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
							25年度	26年度	27年度		活動	活動指標の 名称	目標値	実績値	365,700				
10		教育情報ネットワーク事業								教育用イントラの活用	対象箇所	35箇所	35箇所		13,025				
10		教育情報ネットワーク事業								ネットワークの維持管理	対象箇所	35箇所	35箇所		1,049				
11	総	教育用パソコン配備運営事業	市立小中学校の教育用パソコンの配備	教職員	定例定型	実施回数	2回	2回	2回							2回	A	配備した教育支援ソフトの活用により、基礎的・基本的な知識・技能の習得のための効果的な学習活動が展開できている。	
11		教育用パソコン配備運営事業								教育用パソコン運用に関する整備・検討	実施回数	2回	2回						
12	総	特別支援教育支援事業	就学指導及び特別支援学級の校外学習に関する事業	児童生徒	定例定型	バス台数	53台	53台	53台					5,720		業務計画	56台	A	特別支援教育の諸事業を滞りなく実施し、特別支援教育の充実に図ることができた。
12		特別支援教育支援事業								階段昇降車の管理。	階段昇降車の活用	6台	6台		1,498	業務計画			
12		特別支援教育支援事業								特別支援学級児童生徒の宿泊行事の実施	宿泊行事の実施校数	18校	18校		447	業務計画			
12		特別支援教育支援事業								宿泊行事に係る介助員の派遣	介助員数	36人	36人		635	業務計画			
12		特別支援教育支援事業								主に特別支援学級の児童生徒の温水プールや福祉施設への送迎等	交流送迎バス活用台数	53台	56台		3,140	業務計画			

課がい名	学校教育指導課
施策目標	学びの質を高め、学び続ける意欲を育てる学校教育を推進する

基礎情報								平成26年度評価											
事務事業				指標・目標				実績					事後評価						
事業	総括フラグ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の目的・成果 (第2次実施計画)	対象 (顧客)	事業の性質区分	名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳(千円)		業務計画	事業の指標の達成状況	26年度の取組に対する評価	事務事業の目的に対する取組の状況と成果の分析
							目標値				活動量・サービス量			当該事務事業全体の決算額(合計)	活動ごとの決算額				
							25年度	26年度	27年度		活動指標の名称	目標値	実績値						
12		特別支援教育支援事業																	
13	総	就学相談事業	次年度就学幼児及び学齢児童・生徒に対し、教育ニーズに応じた就学相談を行う。	障害児の保護者	定型定例	委員会の開催日数	8回	8回	8回				455	365,700	業務計画	8回	A	保護者との相談を密に実施し、適正な就学に向けた支援を実施することができた。	
13		就学相談事業							就学指導委員会の実施。その他庶務	委員会の開催日数	8回	8回		455	業務計画				
13		就学相談事業							就学相談	相談件数	160件	160件			業務計画				
14	総	特別支援学級増設検討事業	特別支援学級を増設し、特別支援教育の充実を図る。	児童生徒	定型定例	検討委員会の実施	3回	3回	3回							3回	A	特別支援学級や通級指導教室の増設について十分に検討することにより、特別支援教育の充実を図ることができた。	
14		特別支援学級増設検討事業							増設検討委員会の協議	検討委員会の実施	3回	3回							
14		特別支援学級増設検討事業							特別支援学級設置校の検討	増設に係る資料作成	1月	1月							
15	総	特別支援学級増設事業(小学校)	特別支援学級を増設し、特別支援教育の充実を図る。	児童	政策	特別支援学級を増設	小学校2校開設準備	小学校2校開設	小学校増設検討						業務計画	小学校増設検討	A	さらなる特別支援学級の増設を検討した。	
15		特別支援学級増設事業(小学校)	(H24補正対応)						特別支援学級設置校の検討	増設に係る資料作成	1月	1月			業務計画				

課かい名	学校教育指導課
施策目標	学びの質を高め、学び続ける意欲を育てる学校教育を推進する

基礎情報						平成26年度評価												
事務事業				対象 (顧客)	事業の 性質区分	指標・目標			実績					事後評価				
事業	総括 フラグ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動		決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)				
16	総	特別支援学級増設事業(中学校)	特別支援学級を増設し、特別支援教育の充実を図る。	生徒	政策	特別支援学級を増設	中学校2校開設準備	中学校2校開設	中学校増設検討						業務計画	中学校増設検討	A	さらなる特別支援学級の増設を検討した。
16		特別支援学級増設事業(中学校)	(H24補正対応)							特別支援学級設置校の検討	増設に係る資料作成	1月	1月		業務計画			
17	総	特別支援学級増設に伴う教育活動整備事業(小中学校)	増設する特別支援学級の開設に向けて教育的環境整備を図る。	児童生徒	政策	特別支援学級を増設		小学校2校 中学校2校							業務計画	小学校2校・中学校2校	A	増設した特別支援学級の教育的環境整備図った。
17		特別支援学級増設に伴う教育活動整備事業(小中学校)								ふれあい補助員派遣事業	小・中学校にふれあい補助員を派遣する人数	8人	8人		業務計画			
17		特別支援学級増設に伴う教育活動整備事業(小中学校)								特別支援学級児童・生徒の宿泊行事の実施	宿泊行事の実施校数	4校	4校		業務計画			
17		特別支援学級増設に伴う教育活動整備事業(小中学校)								宿泊行事に係る介助員の派遣	介助員数	8人	8人		業務計画			
17		特別支援学級増設に伴う教育活動整備事業(小中学校)								主に特別支援学級の児童・生徒の温水プールや福祉施設への送迎等	交流送迎バス活用台数	16台	16台		業務計画			
18	総	ふれあい教育推進事業	学校内外の活動の充実を図るため地域の指導協力者の派遣を行う。	児童生徒・地域住民	定例定型	派遣延べ回数	448回	448回	448回					2,500	業務計画	448回	A	地域の教育力を活用することで、児童・生徒の学習に広がりを持たせる特色ある教育活動が展開できている。
18		ふれあい教育推進事業								地域指導協力者への派遣	派遣延べ回数	448回	448回		業務計画			

課かい名	学校教育指導課
施策目標	学びの質を高め、学び続ける意欲を育てる学校教育を推進する

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業				指標・目標						実績			事後評価						
事業	総括フラグ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の目的・成果 (第2次実施計画)	対象 (顧客)	事業の性質区分	名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動		決算内訳(千円)		業務計画	事業の指標の達成状況	26年度の取組に対する評価	事務事業の目的に対する取組の状況と成果の分析	
							25年度	26年度	27年度		活動指標の名称	目標値	実績値	当該事務事業全体の決算額(合計)					活動ごとの決算額
														365,700					365,700
19	総	読書活動指導協力者派遣事業	効果的な読書活動の推進を図るため指導協力者を派遣する。	児童	定例定型	読書活動指導協力者の19校派遣延べ回数	380回	380回	380回				1,140		380回	A	経験豊富な指導協力者を適切に派遣することにより、読書活動の推進に向けて成果が出ている。		
19		読書活動指導協力者派遣事業								読書活動指導協力者の19校派遣延べ回数	380回	380回		1,140					
19		読書活動指導協力者派遣事業																	
20	総	中学校部活動指導協力者派遣事業	各学校の必要に応じて専門的な技術を要する指導協力者を派遣し、部活動の活性化を図る。	生徒	定例定型	部活動指導協力者の派遣延べ回数	3,350回	3,350回	3,350回				10,074		3,350回	A	専門的な知識・技能を有する指導協力者を派遣したことが、各中学校における部活動の体制の維持・質の向上につながっている。		
20		中学校部活動指導協力者派遣事業								部活動指導協力者謝礼	部活動指導協力者の派遣延べ回数	3,350回	3,350回		10,074				
21	総	小学校特別支援学級教育支援事業	小学校特別支援学級の教育の充実を図る。	児童	定例定型	特別支援学級在籍児童見込み数	106人	111人	123人				594		107人	A	適切に事務を行っており、小学校特別支援学級担当者の研修において成果が出ている。		
21		小学校特別支援学級教育支援事業								特別支援学級研修会の謝礼	特別支援学級及び通級指導教室関係教職員の研修会の実施回数	8回	8回		179				
21		小学校特別支援学級教育支援事業								補助教材購入	対象児童	111人	107人		415				
22	総	小学校研究・研修・帳票作成事務	小学校の学校教育振興及び指導上に係る経費	市立小学校・児童	定例定型	校内研究校数	19校	19校	19校				794		19校	A	学校の要望に応じて教科書の配備及び研究を支援することができた。		

基礎情報			平成27年度計画						経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開						
事務事業			活動						経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善時期 (年度)	具体的な改善内容	広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	必要性				事業の方向性	予算の方向性	
事業	総括フラグ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動	活動量・サービス量		従事者数	予算内訳(千円)										業務計画	目的達成	二丁ズ	成果			継続性
				活動指標の名称	目標値		当該事務事業全体の予算額(合計)	活動ごとの予算額															
							380,863	380,863															
19	総	読書活動指導協力者派遣事業				0.09	1,140											未	高	高	高	拡大	増やす
19		読書活動指導協力者派遣事業	読書活動指導協力者派遣事業	読書活動指導協力者の19校派遣延べ回数	380回		1,140																増やす
19		読書活動指導協力者派遣事業	読書活動指導協力者連絡会	翌年度実施に向け概要検討	1月																		予算なし
20	総	中学校部活動指導協力者派遣事業				0.12	10,097											未	高	高	高	現状維持	維持
20		中学校部活動指導協力者派遣事業	部活動指導協力者謝礼	部活動指導協力者の派遣延べ回数	3,350回		10,097																維持
21	総	小学校特別支援学級教育支援事業				0.1	657											未	高	高	高	現状維持	維持
21		小学校特別支援学級教育支援事業	特別支援学級研修会の謝礼	特別支援学級及び通級指導教室関係教職員の研修会の実施回数	8回		200																維持
21		小学校特別支援学級教育支援事業	補助教材購入	対象児童	110人		457																維持
22	総	小学校研究・研修・帳票作成事務				0.09	4,307											未	高	高	高	現状維持	維持

課かい名	学校教育指導課
施策目標	学びの質を高め、学び続ける意欲を育てる学校教育を推進する

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業					指標・目標					実績					事後評価				
事業	総括フラグ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の目的・成果 (第2次実施計画)	対象 (顧客)	事業の性質区分	名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳(千円)		業務計画	事業の指標の達成状況	26年度の取組に対する評価	事務事業の目的に対する取組の状況と成果の分析
							25年度 26年度 27年度				活動指標の名称 目標値 実績値			当該事務事業全体の決算額(合計)	活動ごとの決算額				
							365,700	365,700											
22		小学校研究・研修・帳票作成事務								学校における研修会の経費及び増級に伴う教師用教科書(追加)の購入等	校内研究実施校数	19校	19校		345				
22		小学校研究・研修・帳票作成事務								学校における教師用教科書・指導書・指導用教材の配備(H27へ繰越)	小学校19校	19校	19校		449				
23	総	特色ある教育課程の創造推進事業(小学校)	小学校の研究を推進し、教育水準の向上を図る。	市立小学校・児童	定例定型	推薦研究校数	6校	6校	6校						789		6校	A	小学校の研究を推進し、教育水準の向上を図り、成果が出ている。
23		特色ある教育課程の創造推進事業(小学校)								学校における市の推薦研究の経費	推薦研究校数	6校	6校		789				
24	総	小動物飼育アドバイザー派遣事業	各小学校に獣医師を派遣し、飼育指導等を実施し、情操教育の推進を図る。	児童	定例定型	獣医師の派遣校数	10校	10校	10校						180		10校	A	飼育アドバイザーを派遣することにより、飼育環境の整備等に成果が出ている。
24		小動物飼育アドバイザー派遣事業								獣医師の派遣	獣医師の派遣校数	10校	10校		180				
25	総	小学校情報機器配備運営事業	教育用パソコンを配備し情報教育の推進を図る。	児童	定例定型	パソコンを使用して授業等を行った日数	200日	200日	200日						88,837		200日	A	Web上のコンテンツを有効に活用するなど、情報機器を効果的に使用することにより、授業の内容が充実してきている。
25		小学校情報機器配備運営事業								小学校教育用パソコン教室用消耗品・通信運搬費・リース料等	パソコンを使用して授業等を行った日数	200日	200日		88,837				
26	総	中学校特別支援学級教育支援事業	中学校特別支援学級の教育の実を図る。	生徒	定例定型	特別支援学級在籍生徒見込み数	68人	73人	74人						379		68人	A	適切に事務を行っており、中学校特別支援学級担当者の研修において成果が出ている。

基礎情報			平成27年度計画						経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開								
事務事業			活動						業務計画	経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善時期 (年度)	具体的な改善内容	広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	必要性				事業の方向性	予算の方向性		
事業	総括フラグ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動	活動量・サービス量		従事者数	予算内訳(千円)																		
				活動指標の名称	目標値		当該事務事業全体の予算額(合計)	活動ごとの予算額																	
							380,863	380,863																	
22		小学校研究・研修・帳票作成事務	学校における研修会の経費及び増級に伴う教師用教科書(追加)の購入等	校内研究実施校数	19校			4,307														維持			
22		小学校研究・研修・帳票作成事務	学校における教師用教科書の購入等	小学校19校	19校			0														維持			
23	総	特色ある教育課程の創造推進事業(小学校)				0.12		931		なし							不可			未	高	高	高	現状維持	維持
23		特色ある教育課程の創造推進事業(小学校)	学校における市の推薦研究の経費	推薦研究校数	6校			931															維持		
24	総	小動物飼育アドバイザー派遣事業				0.05		200		なし							不可			未	高	高	高	現状維持	維持
24		小動物飼育アドバイザー派遣事業	獣医師の派遣	獣医師の派遣校数	10校			200															維持		
25	総	小学校情報機器配備運営事業				0.09		87,404		なし							不可			未	高	高	高	現状維持	維持
25		小学校情報機器配備運営事業	小学校教育用パソコン教室用消耗品・通信運搬費・リース料等	パソコンを使用して授業等を行った日数	200日			87,404																維持	
26	総	中学校特別支援学級教育支援事業				0.1		443		なし							不可			未	高	高	高	現状維持	維持

課かい名	学校教育指導課
施策目標	学びの質を高め、学び続ける意欲を育てる学校教育を推進する

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業					指標・目標					実績				事後評価					
事業	総括フラグ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の目的・成果 (第2次実施計画)	対象 (顧客)	事業の性質区分	名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳(千円)		業務計画	事業の指標の達成状況	26年度の取組に対する評価	事務事業の目的に対する取組の状況と成果の分析
							25年度 26年度 27年度				活動指標の名称 目標値 実績値			当該事務事業全体の決算額(合計)	活動ごとの決算額				
26		中学校特別支援学級教育支援事業								特別支援学級関係教職員の研修会の実施	特別支援学級関係教職員の研修会の回数	1回	1回		30	業務計画			
26		中学校特別支援学級教育支援事業								補助教材購入	対象生徒数	73人	68人		349	業務計画			
27	総	中学校研究・研修・帳票作成事務	中学校の学校教育振興及び指導に係る経費	市立中学校・生徒	定例定型	校内研究実施校数	13校	13校	13校					811		13校	A	学校の要望に応じて研究や研修を支援することができた。	
27		中学校研究・研修・帳票作成事務							学校における研修会の経費及び増級に伴う教師用教科書(追加)の購入等	校内研究実施校数	13校	13校		811					
28	総	特色ある教育課程の創造推進事業(中学校)	中学校の研究を推進し、教育水準の向上を図る。	市立中学校・児童	定例定型	推薦研究校数	3校	3校	3校					303		3校	A	中学校の研究を推進し、教育水準の向上を図り、成果が出ている。	
28		特色ある教育課程の創造推進事業(中学校)							学校における市の推薦研究の経費	推薦研究校数	3校	3校		303					
29	総	中学校情報機器配備運営事業	教育用パソコンを配備し情報教育の推進を図る。	生徒	定例定型	パソコンを使用して授業等を行った日数	200日	200日	200日					62,132	業務計画	200日	A	Web上のコンテンツを有効に活用するなど、情報機器を効果的に使用することにより、授業の内容が充実してきている。	
29		中学校情報機器配備運営事業							中学校教育用パソコン教室用消耗品・通信運搬費・リース料等	パソコンを使用して授業等を行った日数	200日	200日		62,132	業務計画				
30	総	学校校務支援システム配備事業	より適正な校務処理を行い、業務事故を未然に防ぐ体制を構築する。	生徒・教職員	政策	配備校数	中学校13校	中学校13校	中学校13校					7,037		13校	A	校務支援システムを導入したことにより、成績処理等に関する事故を防ぐとともに、適正かつ効率的に校務処理を行うことができた。	

基礎情報			平成27年度計画						経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開						
事務事業			活動						業務計画	経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善時期 (年度)	具体的な改善内容	広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	必要性				事業の方向性	予算の方向性
事業	総括フラグ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動	活動量・サービス量		従事者数	予算内訳(千円)											目的達成	二丁ズ	成果	継続性		
				活動指標の名称	目標値		当該事務事業全体の予算額(合計)	活動ごとの予算額															
							380,863	380,863															
26		中学校特別支援学級教育支援事業	特別支援学級関係教職員の研修会の実施	特別支援学級関係教職員の研修会の回数	1回			30	業務計画													維持	
26		中学校特別支援学級教育支援事業	補助教材購入	対象生徒数	70人			413	業務計画													維持	
27	総	中学校研究・研修・帳票作成事務				0.11		1,286		なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
27		中学校研究・研修・帳票作成事務	学校における研修会の経費及び増級に伴う教師用教科書(追加)の購入等	校内研究実施校数	13校			1,286														維持	
28	総	特色ある教育課程の創造推進事業(中学校)				0.09		466		なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
28		特色ある教育課程の創造推進事業(中学校)	学校における市の推薦研究の経費	推薦研究校数	3校			466														維持	
29	総	中学校情報機器配備運営事業				0.12		62,172	業務計画	なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
29		中学校情報機器配備運営事業	中学校教育用パソコン教室用消耗品・通信運搬費・リース料等	パソコンを使用して授業等を行った日数	200日			62,172	業務計画													維持	
30	総	学校校務支援システム配備事業				0.27		8,402		なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持

課がい名	学校教育指導課
施策目標	学びの質を高め、学び続ける意欲を育てる学校教育を推進する

基礎情報						平成26年度評価													
事務事業						指標・目標			実績				事後評価						
事業	総括フラグ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の目的・成果 (第2次実施計画)	対象 (顧客)	事業の性質区分	名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動		決算内訳(千円)		業務計画	事業の指標の達成状況	26年度の取組に対する評価	事務事業の目的に対する取組の状況と成果の分析	
							25年度	26年度	27年度		活動指標の名称	目標値	実績値	当該事務事業全体の決算額(合計)					活動ごとの決算額
														365,700					365,700
30		学校校務支援システム配備事業								安全で適正な校務処理に必要なシステムの配備	配備校数	13校	13校		7,037				
31	総	学校訪問(計画・要請・機会訪問)	学習指導、児童生徒指導をはじめとする学校教育活動全般の充実を図る。	小中学校	定例定型	学校を訪問し、授業等に関して研究協議を行う対象校数	32校	32校	32校						業務計画	32校	A	計画訪問や要請訪問等の学校訪問の機会を通して、学校運営、学習指導、児童・生徒指導、研究会・研修等の充実が図られた。	
31		学校訪問(計画・要請・機会訪問)								教育に関する事項についての実践上の諸問題並びに研究課題についての研究協議	学校を訪問し、授業等に関して研究協議を行う対象校数	32校	32校			業務計画			
31		学校訪問(計画・要請・機会訪問)								学習評価	教職員を対象とし、その充実をはかるための研究会開催回数	14回	14回			業務計画			
32	総	学校経営研究事業	学校運営と管理の適正化及び教育活動の充実を図る。	小中学校長	定例定型	研究回数	7回	7回	7回							7回	A	学校運営と管理の適正化及び教育活動の充実に向けた研究協議を行い、特色ある学校づくりを推進することができた。	
32		学校経営研究事業								主体的学校運営の推進のため、研究	研究回数	7回	7回						
33	総	学校教育指導課関係事業連絡協議会に係る事務	教育指導における諸事業の円滑な推進を図る。	小中学校長・教頭・教員	定例定型	現職教育関連事業を円滑及び効率化のための連絡会実施回数	1回	1回	1回							1回	A	学校教育指導課関係事業を円滑かつ効果的に実施することができた。	
33		学校教育指導課関係事業連絡協議会に係る事務								学校教育指導課関係事業連絡協議会の実施及び書類作成等	現職教育関連事業を円滑及び効率化のための連絡会実施回数	1回	1回						
34	総	学校教育指導課小中教頭連絡会に係る事務	教育指導における諸事業の円滑な推進を図る。	小中学校教頭	定例定型	課の事業計画・研修計画の周知を行う回数	2回	2回	2回							2回	A	学校教育指導課関係事業についての意見交換を充実させ、年間を通じた教育活動の円滑化を図ることができた。	

基礎情報			平成27年度計画						経営改善方針の重点事項に係る取組					広域連携に関する取組		今後の事業展開									
事務事業			活動						業務計画	経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善時期 (年度)	具体的な改善内容	広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	必要性				事業の方向性	予算の方向性		
事業	総括フラグ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動	活動量・サービス量		従事者数	予算内訳(千円)																		
				活動指標の名称	目標値		当該事務事業全体の予算額(合計)	活動ごとの予算額																	
							380,863	380,863																	
30		学校校務支援システム配備事業	安全で適正な校務処理に必要なシステムの配備	配備校数	13校			8,402															維持		
31	総	学校訪問(計画・要請・機会訪問)				0.97			業務計画	なし							不可			未	高	高	高	現状維持	予算なし
31		学校訪問(計画・要請・機会訪問)	教育に関する事項についての実践上の諸問題並びに研究課題についての研究協議	学校を訪問し、授業等に関して研究協議を行う対象校数	32校				業務計画															予算なし	
31		学校訪問(計画・要請・機会訪問)	学習評価	教職員を対象とし、その充実をはかるための研究会開催回数	14回				業務計画															予算なし	
32	総	学校経営研究事業				0.14				なし							不可			未	高	高	高	現状維持	予算なし
32		学校経営研究事業	主体的学校運営の推進のため、研究	研究回数	7回																			予算なし	
33	総	学校教育指導課関係事業連絡協議会に係る事務				0.09				なし							不可			未	高	高	高	現状維持	予算なし
33		学校教育指導課関係事業連絡協議会に係る事務	学校教育指導課関係事業連絡協議会の実施及び書類作成等	現職教育関連事業を円滑及び効率化のための連絡会実施回数	1回																			予算なし	
34	総	学校教育指導課小中教頭連絡会に係る事務				0.11				なし							不可			未	高	高	高	現状維持	予算なし

課がい名	学校教育指導課
施策目標	学びの質を高め、学び続ける意欲を育てる学校教育を推進する

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業					指標・目標					実績					事後評価				
事業	総括フラグ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の目的・成果 (第2次実施計画)	対象 (顧客)	事業の性質区分	名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳(千円)		業務計画	事業の指標の達成状況	26年度の取組に対する評価	事務事業の目的に対する取組の状況と成果の分析
							25年度 26年度 27年度				活動量・サービス量			当該事務事業全体の決算額(合計)	活動ごとの決算額				
							25年度	26年度	27年度		活動指標の名称	目標値	実績値						
34		学校教育指導課小中教頭連絡会に係る事務							小中教頭連絡会の実施及び書類の作成等	課の事業計画・研修計画の周知を行う回数	2回	2回							
35	総	全県・湘南三浦教育事務所管内指導主事会議に係る事務	新しい教育情報の入手と指導主事の資質の向上を図る。	指導主事	定型定例	会議回数	7回	7回	7回							7回	A	他市町村の指導主事との情報交換を通して、学校教育の充実と振興のための指導事務の円滑化と推進を図ることができた。	
35		全県・湘南三浦教育事務所管内指導主事会議に係る事務							全県・湘三指導主事会議への参加	会議回数	7回	7回							
36	総	教育課程編成研究推進事業	各学校において、創造的な教育課程を編成するため。	校長・教頭及び教師	定型定例	創造的な教育課程の編成のための研究協議を行う回数	3回	3回	3回				2		3回	A	授業改善に向けた研究協議を行うことにより、学校教育の充実に資することができた。		
36		教育課程編成研究推進事業							教育課程編成研究協議会(小・中学校)	創造的な教育課程の編成のための研究協議を行う回数	3回	3回		2					
37	総	児童・生徒指導推進事業	児童・生徒指導担当教員の資質の向上を図る。	小・中学校担当者	定型定例	情報交換・研究協議会を行い担当者の資質向上を図る回数	5回	5回	5回				3,546		5回	A	スクールソーシャルワーカーを配置したり、いじめ防止対策調査会を設置したりしたことにより、児童・生徒支援の充実を図るとともに、児童・生徒指導担当教員研究会の内容を充実させることで、担当教員の資質の向上を図ることができた。		
37		児童・生徒指導推進事業							児童生徒指導担当教員研究会	情報交換・研究協議会を行い担当者の資質向上を図る回数	5回	5回		67					

課がい名	学校教育指導課
施策目標	学びの質を高め、学び続ける意欲を育てる学校教育を推進する

基礎情報						平成26年度評価												
事務事業				対象 (顧客)	事業の 性質区分	指標・目標			実績					事後評価				
事業	総括 フラグ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動		決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析	
							25年度	26年度	27年度	活動	活動指標の 名称	目標値	実績値					当該事務事 業全体の 決算額 (合計)
37		児童・生徒指導推進事業							スクールソーシャルワーカー巡回相談	問題を抱える児童・生徒への支援のための相談件数	100件	100件		3,312	業務計画			
37		児童・生徒指導推進事業							いじめ問題対策連絡協議会	協議会の開催日数	2回	2回		0	業務計画			
37		児童・生徒指導推進事業							いじめ防止対策調査会	調査会の開催日数	2回	2回		167	業務計画			
38	総	外国語教育推進事業	小中学校における外国語・国際理解教育の推進を図る。	児童・生徒・教職員	定例定型	研究協議の回数	10回	10回	10回					60		10回	A	茅ヶ崎市における国際・外国語教育の在り方について研究協議し、児童・生徒の英語によるコミュニケーション能力の育成を図った。
38		外国語教育推進事業							外国語教育推進に係る会議等	外国語教育のあり方について研究協議の回数	10回	10回		60				
39	総	教育用パソコンに関する会議等に係る事務	教育用パソコンの適切な運用を推進する。	小中学校	定例定型	校内パソコン委員会担当者会を行う回数	2回	2回	2回							2回	A	小・中学校の教育活動における教育用パソコンの効果的な活用の在り方について具体的な検討や研修を行うことができた。
39		教育用パソコンに関する会議等に係る事務							校内パソコン委員会	校内パソコン委員会担当者会を行う回数	2回	2回						
40	総	文部科学省、県、湘南三浦教育事務所経由の文書処理	学習活動の充実及び情報の統一化。	小中学校	定例定型	情報統一を図る対象校の数	32校	32校	32校							32校	A	学校運営が円滑に行われるよう、情報提供を適切かつ迅速に行うことができた。

基礎情報			平成27年度計画						経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開							
事務事業			活動						経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善時期 (年度)	具体的な改善内容	広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	必要性				事業の方向性	予算の方向性		
事業	総括フラグ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動	活動量・サービス量		従事者数	予算内訳(千円)										業務計画	目的達成	二丁ズ	成果			継続性	
				活動指標の名称	目標値		当該事務事業全体の予算額(合計)	活動ごとの予算額																
							380,863	380,863																
37		児童・生徒指導推進事業	スクールソーシャルワーカー巡回相談	問題を抱える児童・生徒への支援のための相談件数	200件			4,233	業務計画	位置付け ないが 取組 を進 める	事業実施 主体の 最適化	100件	問題を抱える児童・生徒への支援	26	校内の支援会議の効率化・迅速化による、教職員が子どもたちと向き合う時間の確保								維持	
37		児童・生徒指導推進事業	いじめ問題対策連絡協議会	協議会の開催日数	2回				業務計画	位置付け ないが 取組 を進 める	事業実施 主体の 最適化	2回	問題を抱える児童・生徒への支援	26	学校や関係機関、関係団体等が連携したいじめ防止に向けた取組を円滑に行うことが可能								予算なし	
37		児童・生徒指導推進事業	いじめ防止対策調査会	調査会の開催日数	2回			197	業務計画	位置付け ないが 取組 を進 める	事業実施 主体の 最適化	2回	問題を抱える児童・生徒への支援	26	いじめ事案への具体的な対処事例の在り方等について調査研究を行い、いじめの未然防止・早期発見・早期対応を効率的に図ることが可能								維持	
38	総	外国語教育推進事業				0.09		90		なし						不可			未	高	高	高	現状維持	維持
38		外国語教育推進事業	外国語教育推進に係る会議等	外国語教育のあり方について研究協議の回数	10回			90																維持
39	総	教育用パソコンに関する会議等に係る事務				0.19				なし						不可			未	高	高	高	現状維持	予算なし
39		教育用パソコンに関する会議等に係る事務	校内パソコン委員会	校内パソコン委員会担当者会を行う回数	2回																			予算なし
40	総	文部科学省、県、湘南三浦教育事務所経由の文書処理				0.35				なし						不可			未	高	高	高	現状維持	予算なし

課がい名	学校教育指導課
施策目標	学びの質を高め、学び続ける意欲を育てる学校教育を推進する

基礎情報										平成26年度評価								
事務事業				対象 (顧客)	事業の 性質区分	指標・目標			実績				事後評価					
事業	総括 フラグ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動		決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動 指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)				
40		文部科学省、 県、湘南三浦 教育事務所経 由の文書処理							担当指導主事 による文部省、 県、湘南三浦 教育事務所経 由の照会・回 答通知等の 処理	情報統一を 図る対象校 の数	32校	32校						
41	総	特別支援教育 研究事業	特別支援教育 に関する資質 の向上を図る。	小中学校 教員	定例 定型	研修会・担 当者の回数	7回	7回	7回				90		7回	A	茅ヶ崎市立小・中学校、 茅ヶ崎養護学校及び関係 機関の職員が参加し、特 別支援教育に対する理解 を深めるとともに、特別 支援教育の振興を図った。	
41		特別支援教育 研究事業							特別支援教育研 究会及び担当者 の研修	研究会・研 修会の開催(年 間)	7回	7回	90					
42	総	健康教育推進 事業	喫煙・飲酒・薬 物乱用防止教育 並びに性・エイ ズ教育、食教育 等の健康教育の 充実を図る。	校長・ 教頭代表及び 各委員	定例 定型	食育の健康 教育も含めた 研修等の実施 回数	2回	2回	2回				30		2回	A	児童・生徒の生活習慣、 食習慣、運動習慣等につ いて研究協議し、健康 教育の推進を図ることが できた。	
42		健康教育推進 事業							健康教育推進 委員会	食育の健康 教育も含めた 研修等の実施 回数	2回	2回	30					
43	総	安全・防災 教育推進事業	学校の防災意 識の高揚を図る。	小中 学校長及 び担当 職員	定例 定型	防災対策 推進会議 開催回数	1回	1回	1回				0		1回	A	地震や津波等の対策につ いての講演を行い、防災 対策の充実を図った。	
43		安全・防災 教育推進事業							防災対策 推進会議	会議回数	1回	1回	0					
44	総	普通救命 講習会に係る 事務	救急法の技 術の獲得と 向上を図る。	小中 学校教 員	定例 定型	普通救命 講習修了 者の割合	100%	100%	100%				29		1	A	応急措置及び心肺蘇生 法とAEDの理論と技能 の習得を目的とした 研修を実施し、教職員 の危機管理能力の 向上を図った。	
44		普通救命 講習会に係る 事務							普通救命 講習	講習修了 者の割合	100%	100%	29					

課がい名	学校教育指導課
施策目標	学びの質を高め、学び続ける意欲を育てる学校教育を推進する

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業				指標・目標						実績			事後評価						
事業	総括フラグ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の目的・成果 (第2次実施計画)	対象 (顧客)	事業の性質区分	名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動		決算内訳(千円)		業務計画	事業の指標の達成状況	26年度の取組に対する評価	事務事業の目的に対する取組の状況と成果の分析	
							25年度	26年度	27年度		活動指標の名称	目標値	実績値	当該事務事業全体の決算額(合計)					活動ごとの決算額
														365,700					365,700
45	総	学校行事関連事業	各小中学校の行事予定表の把握及び管理	学校長	定例定型	対象中学校	13校	13校	13校				354		13校	A	必要に応じた調整を図ることで、教育委員会及び各学校の事業を円滑に実施することができた。		
45		学校行事関連事業								学校行事等各種届け出・申請の受理、承認	対象中学校	13校	13校						
45		学校行事関連事業								文化的行事に伴う市民文化会館の使用手続き	中学校の合唱祭の会場の確保等の対象校数	12校	12校	354					
46	総	茅ヶ崎市教科用図書採択検討委員会に係る事務	教科図書の採択に向けて調査研究を行う。	検討委員・教職員	定例定型	検討委員会の実施回数		4回	4回				82		4回	A	教科図書の採択に向けて調査研究を行った。		
46		茅ヶ崎市教科用図書採択検討委員会に係る事務								茅ヶ崎市教科用図書採択検討委員会	検討委員会の実施回数	4回	4回	82					
47	総	教科書給与と事務担当者会に係る事務	教科書の無償給与の報告及び補助教材の適正な使用を図る。	各担当者	定例定型	教科書給与と事務担当者会の回数	4回	4回	4回				39		4回	A	適切かつ正確に事務を遂行し、児童・生徒が支障なく学習活動に取り組むことができるよう、教科書の無償事務が行われた。		
47		教科書給与と事務担当者会に係る事務								教科書給与、教師用教科書・指導書及び資料の購入に関する事務	教科書給与及び指導書購入に係る会議回数	4回	4回	39					
48	総	特別支援教育巡回相談事業	特別支援教育相談員等が、保護者、教職員等へ巡回相談、研修、助言及び指導を行う。	児童生徒、保護者、教職員	政策	要請相談件数	450件	450件(600件)	450件(600件)				13,690		495回	A	特別支援教育相談員等が相談及び研修を行うことにより、個別の課題解決に向けての支援や特別支援教育への理解の促進につなげることができた。		
48		特別支援教育巡回相談事業								特別支援教育相談員等が、保護者、教職員等へ巡回相談、研修、助言及び指導を行う。	要請相談件数	500件	500件	13,690					

課がい名	学校教育指導課
施策目標	学びの質を高め、学び続ける意欲を育てる学校教育を推進する

基礎情報							平成26年度評価												
事務事業				指標・目標			実績				事後評価								
事業	総括フラグ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の目的・成果 (第2次実施計画)	対象 (顧客)	事業の性質区分	名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動量・サービス量		決算内訳(千円)		業務計画	事業の指標の達成状況	26年度の取組に対する評価	事務事業の目的に対する取組の状況と成果の分析	
							25年度	26年度	27年度		活動指標の名称	目標値	実績値	当該事務事業全体の決算額(合計)					活動ごとの決算額
														365,700					365,700
888	総	災害応急対策活動	本市域に、地震動・津波等伴う諸現象による同時多発的災害が発生した場合に、被害を軽減し、応急対策活動を課として迅速的確に対処する。	児童生徒等		マニュアルの検証及び見直し	4月	4月	4月						4月	A	全庁で実施する避難訓練や課内の研修を通して、職員の防災意識を高め、緊急時の適切な対応について、理解を深めることができた。		
888		災害応急対策活動								応急対策活動マニュアルの充実	マニュアルの見直し	26年4月	26年4月						
888		災害応急対策活動								応急対策業務の実施手順の検証	行動手順書の見直し	26年4月	26年4月						
888		災害応急対策活動								所属職員の応急対策業務の実施手順の習熟	所属内での訓練・研修実施	1回	1回						
888		災害応急対策活動								統括調整部避難所対策班の応急対策活動の習熟	統括調整部避難所対策班での訓練・研修等の実施	6回	6回						
888		災害応急対策活動								学校の防災対策の検証	各小中学校の防災対策マニュアルの検証	32校	32校						
888	総	庁内共通業務														A	適切かつ正確に事務を遂行するとともに、職員間において共通理解を図ることができた。		

基礎情報			平成27年度計画						経営改善方針の重点事項に係る取組					広域連携に関する取組		今後の事業展開							
事務事業			活動			従事者数	予算内訳(千円)		業務計画	経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標(数値目標等)	目標の定義	改善時期(年度)	具体的な改善内容	広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	必要性				事業の方向性	予算の方向性
事業	総括フラグ	事務事業名(第2次実施計画)	活動	活動量・サービス量			当該事務事業全体の予算額(合計)	活動ごとの予算額										目的達成	二丁ズ	成果	継続性		
				活動指標の名称	目標値																		
						380,863	380,863																
888	総	災害応急対策活動				0.02				なし						不可		未	高	高	高	現状維持	予算なし
888		災害応急対策活動	応急対策活動マニュアルの充実	マニュアルの見直し	27年4月 27年10月																		予算なし
888		災害応急対策活動	応急対策業務の実施手順の検証	行動手順書の見直し	27年4月 27年10月																		予算なし
888		災害応急対策活動	所属職員の応急対策業務の実施手順の習熟	所属内での訓練・研修実施	2回																		予算なし
888		災害応急対策活動	統括調整部避難所対策班の応急対策活動の習熟	統括調整部避難所対策班での訓練・研修等の実施	9回																		予算なし
888		災害応急対策活動	学校の防災対策の検証	各小中学校の防災対策マニュアルの検証	32校																		予算なし
888	総	庁内共通業務				0.29	73	73		なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持